

2023
冬

No.
334

白寿花

●発行所

〒153-8516 東京都目黒区大橋2丁目19番1号

社会福祉法人：愛隣会 白寿荘内

責任者：海老沼 達雄

TEL.03-3466-0267 FAX.03-3466-6258

URL : <http://airinkai-hakuju.jp/>

E-mail : hakujusou@airinkai-hakuju.jp



印刷所：(株) グロウブリッジ

心をつくし、精神をつくし、思いをつくして主なるあなたの神を愛せよ 自分を愛するようにあなたの隣り人を愛せよ。 マタイ福音書 22 章 37, 39 節



2023年 明けましておめでとうございます。
～敬老会開催。皆様の健康と笑顔を願って。～



令和四年を振り返って

施設長 海老沼 達雄

皆様にとって、昨年はどんな一年でしたでしょうか。振り返ると、白寿荘ではコロナに始まりコロナに終わる一年でした。

4月末からはじまった第二次感染（6月上旬に収束）では、利用者98名、職員10名の大規模感染となりました。加えて11月上旬からはじまった第三次感染（12月中旬に収束）では、利用者35名、職員3名の感染となりました。半数以上の方は軽症で済みましたが、もともとの持病がある方を中心に、療養後も体調が戻らないまま命に届いてしまった方々も、残念ながら多くいらっしゃいました。

感染期には、利用者の皆様には食事や入浴や交流等を一部制限することになり、感染拡大を防ぐためとはいえ、多くの苦勞をかけてしまいました。職員にも、連日の防護服対応に加え、毎週のPCR検査や、仕事外でも感染する可能性が高い場所には近づかないように要請する等、多くの苦勞をかけました。六十九年ある白寿荘の歴史の中でも、未曾有の一年であったと振り返ることができます。

この一年を一緒に過ごした利用者・職員の皆さんには、ともに困難を乗り越えた戦友のように感じます。まだまだ高齢者にとっては、コロナは「ただの風邪」とは言えませんが、安心して生活できる日が一日も早く訪れるよう、心から祈っております。



2022.9.1 誕生会



2022.10.8 利用者様折り紙作品



2022.10.31 アクセサリー教室



2022.9.12 環境整備クラブ



2022.10.17 三恵出張販売会





2022.11.9 利用者様散歩

2022.11.9 ハンズオン東京様
ボランティアリモート交流会

2022.11.16 テレビ朝日福祉文化事業団様ご寄贈



● 行事予定 ●

6 ・ 28	6 ・ 10	6 ・ 8	6 ・ 5	6 ・ 4	6 ・ 1	5 ・ 13	5 ・ 7	5 ・ 4	5 ・ 1	4 ・ 24	4 ・ 8	4 ・ 6	4 ・ 3	4 ・ 2	3 ・ 6	3 ・ 5	3 ・ 4	3 ・ 2	2 ・ 28	2 ・ 6	2 ・ 5	2 ・ 4	2 ・ 3	2 ・ 2	1 ・ 14	1 ・ 5	1 ・ 1
美容奉仕	ハンズオン東京リモート交流会	第70回 開所記念	理髪奉仕	もゆらの会奉仕	誕生会	誕生会	もゆらの会奉仕	誕生会	理髪奉仕	美容奉仕	ハンズオン東京リモート交流会	誕生会	理髪奉仕	もゆらの会奉仕	理髪奉仕(表彰式)	誕生会	ハンズオン東京リモート交流会	もゆらの会奉仕	美容奉仕	理髪奉仕	もゆらの会奉仕	誕生会	節分	誕生会	誕生会	誕生会	新年会

第三者評価利用者施設満足度総評

NO	質問内容	R3 年	R4 年	NO	質問内容	R3 年	R4 年
1	食事の献立や食事介助など食事に満足しているか	63%	50%	9	病気や怪我の緊急時の対応は、信頼できるか	65%	54%
2	入浴時間は個人の状況に応じた設定になっているか	86%	76%	10	利用者同士のトラブルの際に職員の対応は信頼できるか	42%	49%
3	施設に楽しみな行事や活動があるか	54%	37%	11	利用者の気持ちは尊重されているか	47%	54%
4	日常生活に必要な各種情報を、施設からの情報提供により知ることができるか	68%	56%	12	サービス提供にあたって、利用者のプライバシーは守られているか	65%	61%
5	利用者の状況に応じた見守り、声掛けは行われているか	65%	61%	13	個別の計画作成時に、利用者や家族の状況や要望を聞かれているか	44%	44%
6	健康維持・介護予防に向けての相談をしやすいか	54%	48%	14	個別の計画やサービスについての説明はわかりやすかったか	54%	50%
7	事業所内の環境は清潔で、快適か	65%	67%	15	利用者の不満や要望はきちんと対応されているか	46%	50%
8	職員の言葉遣いや服装、態度は丁寧か	74%	57%	16	第三者委員など外部の苦情窓口にも相談できることを知っているか	54%	33%

※はい、いいえ、どちらでもない、無回答のうち、「はい」で答えた方の割合

◆総評（項目抜粋。利用者自由記述参考）

3 施設の生活で楽しみにしている行事や活動がありますか・・・

自由記述では、小物作り、訪問レクなどコロナ禍でも開催していた行事を楽しみにしているという声を聞くことが出来ました。しかし、残念ながら昨年度より大きく数字を下げてしまっており、コロナ感染症対策による様々な制限のある生活が長期化したことによって、この数字に表れている事は否めません。都内感染者状況を見ながら、制限を緩和し外出や活動の幅が広がる様にしていきたいです。

8 職員の言葉遣いや服装、態度は丁寧か・・・

自由記述で「好感を持っています。」と有難いお言葉も頂いていますが、数字を見ると昨年より大きく数字を下げています。利用者様方と日々一緒に過ごしていると、敬いを欠いた態度や言葉遣いをつい使ってしまった事もあるかもしれません。親しき中にも礼儀あり、今一度職員一同見直していく必要があると感じています。年明けには利用者様に「職員対応について」アンケートをとらせていただき、今後の改善に繋げていきたいと思っています。

1511 利用者の気持ちは尊重されているか・・・
利用者の不満や要望はきちんと対応されているか・・・

「みんなを大切にして対応してくれている」、「丁寧の説明をしてくれた。」「代替案を与えてくれた。」という言葉も頂き、設問15に関しては、満足度も向上しています。利用者様ひとりひとりが白寿荘で過ごしている中で、様々なご意見やご要望は、尽きる事はないと思います。皆様が少しでも快適に、安心して過ごす事が出来る環境を、職員と利用者皆様で、作っていききたいと思っています。

□最後に・・・

総合満足度（調査項目の大変満足9%＋満足44%＝53%）は、昨年の68%より減少してしまいました。「どちらでもない」が28%、「不満」は2%でした。コロナ禍で皆様に様々な自粛をお願いし、ご協力を頂けている事に大変感謝しています。しかし、それによって生活満足度が下がってしまった現在の現状を真摯に受け止め、「白寿荘」が皆様にとって居心地の良い場所になるよう、今後も職員一同精進して参ります

白寿荘のコロナ感染状況まとめ

（令和4年 11月～12月）

○11月6日から12月6日までの

間、利用者35名（1F＝0名、2F＝27名3F＝8名）、職員3名（支援員＝1名、事務所＝1名、調理員＝1名）の大規模感染が発生しました。

○職員は毎週のPCR検査で全員陰性だったため感染源は不明ですが、感染ルートを検証していくと、外出をされていた利用者がウイルスを持ち帰られたか、面会にいられたご家族様経由で感染が広がってしまった可能性が高いと判断しています。

○平時から、発熱者を可能な限り早く発見・隔離し、職員による抗原検査ができる体制を整えていたこと、感染者が発生してからは毎週のPCR検査を定例化できたこと、職員間で上記方針が徹底されていたことは、心強く思いました。

○ワクチン3回接種していたから

か、発熱なし無症状の利用者が多く、陽性者が容易に発見しにくい特徴がありました。PCR検査、抗原検査で陰性だった方が数日後に発熱し検査の結果陽性に転じることも頻繁にあり、利用者・職員の心身の消耗が著しい期間が長期化しました。

○第八波の最中ということもあり、35名中入院できたのは16名

でした。残りの19名は施設内療養をすることになりましたが、一時期は陽性者の数が増えすぎて隔離部屋を超過してしまう時期があり、施設内での隔離に限界を感じました。また、陽性者と同じ数の濃厚接触者（同室者）がおり、この濃厚接触者を隔離するスペースがなかったことから、感染期間が長期化しました。

○今年の4～5月に経験したクラ

スターの際の、DMAT（災害派遣医療チーム）やTEIT（東京都実地疫学調査チーム）、目黒保健所からの助言を活かしながら、過去の苦労を財産として、職員の感染症対策のレベルが格段に向上していることを実感できました。

○発熱時の抗原検査に加え、全6回のPCR検査（スクリーニング検査）が必要となりました。陰性だったすべての利用者を対象に、毎週PCR検査を実施し、感染者ゼロになるまで何度も検査をすることとなりました。

○今回の感染拡大については、給湯室、洗面所、トイレ、お風呂など、共有スペースから感染しているものと考えられます。また、給湯室での料理のシェアやコーヒーマービス、仲の良い利用者様同士のお茶会も、感染が広がった原因として挙げられます。感染初期の段階から対策を強化すべきだったと反省し、今後に活かしてまいります。

○また、ご家族様の面会についても、これまでは短時間で許可してきましたが、当面はガラス越しの面会を採用することとし、対策強化に努めてまいります。

○9月に陽性者の隔離期間が10日から7日間に短縮されましたが、多床室の養護老人ホームでは、念のため10日以上隔離が必要と実感しました。

○残念ながら入院中の利用者のうち1名がご逝去されました。肺に既往歴がある利用者でした。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

○入院ができない中、懸命に利用者へのケアや、必要不可欠な調整をしてくれたすべての職員に、この場を借りて最大限の感謝を表明します。ありがとうございました。

施設長 海老沼達雄



お食事紹介

●施設内コロナ禍に伴い、しばらくの間お弁当配食となりました。



皆さまの健康とコロナ収束を願って、厨房で調理したものをひとつひとつ丁寧に盛り込みました。

●白寿荘コロナ収束後には、調理員考案のお楽しみメニューを実施しました。



ひき肉のマッシュポテトグラタン献立 ～アッシュパルマンティエ～はフレンチの得意な調理員が腕を振るいました。

また、翌週には「快気祝い・コロナ収束祝い膳」として、寿司職人の調理員による“にぎり寿司”を提供しました。



職員紹介

質問：①勤続年数 ②出身地 ③趣味・好きな事 ④私の今後の抱負



久住 大介
(2・3F 支援員)

① 11 ヶ月 ② 神奈川県出身
③ ランニング、テニス
④ 3 月に白寿荘に入職してから 11 カ月が経ちました。以前は介護老人保健施設にて介護士として働いていました。前職との違いから関わり方として不慣れな部分もあり色々とお迷惑をおかけしてしまったかと思いますが、入職してから利用者の皆様からの暖かい言葉に助けられました。これからも支援員として微力ながら皆様の生活の助けになれるよう頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



前田 将吾
1F 支援員

① 2 カ月 ② 東京都
③ 寝る事・漫画を読む事
④ 12 月に白寿荘に入職してからまだ 1 カ月程しか経っていないです。前職は短期入所施設で働いていたので、業務内容の違い等、慣れない対応にご迷惑をおかけしています。利用者様からも応援のお言葉を頂き、今後、皆様に恩返しができたらと思っています。コロナ禍で制限される日々が続きますが、真摯に向き合い皆様の生活の支えとなれればと思います。



葛谷 良江
事務員

① 2 ヶ月 ② 埼玉県
③ 筋トレ・お菓子作り
④ 12 月 1 日より事務職員として入職いたしました。新しい環境で不慣れなこともあり、日々の業務をこなすことに精一杯で戸惑う事も多いです。まずは、与えられた業務を正確に遂行していくことに集中していきたいと思っています。ご指導くださる先輩方の言葉を大切に聞き、日々の業務に活かしていく所存です。白寿荘のお役に立てるよう尽力いたしますので皆様ご指導のほどよろしくお願いいたします。



感謝

「指導」

林 萬壽美様
高澤 まどか様
齊藤 道雄様
永井 一喜様
中垣 圭子様
田中 智恵子様
野村 浩治様
生田 寛子様
藤嶋 容子様

リハビリ 俳句指導
訪レク指導
書道指導
パソコン指導
ヨガ指導
環境整備・生花指導
てづくり作品指導
太極拳指導

「技術」

東京都理容生活衛生同業組合目黒支部様
どんぐりの会美容グループ様
訪問美容サービス様

理髪奉仕
美容奉仕
美容奉仕

「労力」

もゆらの会様
株式会社三恵様
とみんのメガネ様

「招待」・「訪問」

玉川聖学院様
恵泉女学院様

「見学・交流・研修」

ハンズオン東京様（リモート交流）

「寄贈」

松澤春雄様
東京都社会福祉協議会様
小河原ミツエ様
大久保様（DVD 寄贈）
野村浩治様
テレビ朝日福祉文化事業団様
玉川聖学院様
パイオニア労働組合本社広域支部様
恵泉女学院様
ハンズオン東京様

令和3年度 ヒヤリハット・事故報告集計結果

- ヒヤリハット・事故報告総数・・・103 件
- 一番多かった事故の種類と件数・・・転倒事故 35 件

昨年度に引き続き、令和3年度も転倒事故が大多数の割合を占めました。
転倒事故の詳細は以下の通りです。

発生場所		発生時間帯		転倒原因	
1 位	居室内 12 件	1 位	夜間帯 23 件	1 位	ふらつき 25 件
2 位	廊下 11 件	2 位	日中 12 件	2 位	その他 9 件
3 位	食堂 6 件			3 位	接触 1 件

・転倒報告の内、出血や打撲など外傷のある転倒は 14 件、入院に繋がったのは 4 件で、その他大多数は怪我のない軽度の転倒でした。令和3年度より判断根拠の細分化、報告基準の見直しを行いました。その為報告数の母数が大きく減りましたが、自然発生的要因なのか、職員要因なのか効率的に分析出来、スピーディーな改善に繋げる事が出来ています。

編集後記

皆様、あけましておめでとうござ
います。

まだまだ都内でのコロナ感染者数
が減らず、皆様も大変な日々を過ご
されているかと思ひます。白寿荘で
も感染症対策で規模を縮小しての開
催でしたが、敬老会にて喜寿・長寿
の皆様を中心に祝いをさせて頂き
ました。これからも、利用者の皆様
の健康と笑顔を心から願っております。

コロナ禍において問題になるの
が、運動不足です。ボランティア様
受け入れの自粛や外出制限などで活
動機会が大きく減ってしまっていま
す。白寿荘では毎日ラジオ体操を
一日の始まりとして全館放送で流し
ています。第一・第二を合わせて六
分二十一秒の体操ですが、血行、肩
こり、ゆがみ、筋力、内臓に効く運
動が詰まっている、昭和二十六年か
ら続く国民的体操です。日々の継続
が大事です。是非皆様も毎日行っ
て体の健康をみんなで維持していき
ましょう。

誌面に掲載しているご利用者様の写真
は、予めご本人・ご家族の承諾を得ており
ます。

白寿荘だより実行委員会